



しずおかの 観光情報

No. 528
2018.7



富士登山（御殿場口新五合目） ・ 御殿場市

ホームページ

Hello Navi 静岡
<http://hellonavi.jp>

Shizuoka Mt.Fuji Green-tea Plaza

静岡県東京観光案内所

〒100-0006 千代田区有楽町2-10-1

東京交通会館B1

TEL 03-3213-4831

7月開催のイベントカレンダー

- ☆源氏あやめ祭・伊豆の国市（7/7・8）4月号
- ☆妻良の谷川浜渡し・南伊豆町（7月上旬～9月上旬）5月号
- ☆万灯祭・袋井市（7/9・10）4月号
- ☆御殿場口からの富士登山・御殿場市（7/10～9/10）4月号
- ☆富士宮口からの富士登山・富士宮市（7/10～9/10）4月号
- ☆マウントフジ トレイルステーション・御殿場市（7/10～9/10）4月号
- ☆山名神社天王祭・森町（7/13～15）4月号
- ☆熱海こがしまつり・熱海市（7/15・16）5月号
- ☆細江神社の「祇園まつり」・浜松市（7/14・15）5月号
- ☆妻良海上アスレチック・南伊豆町（7月中旬～8月末頃）5月号
- ☆さざえ狩り・松崎町（7/16）5月号
- ☆潮海寺祇園祭り・菊川市（7/21～23）6月号
- ☆夏のワニッコまつり・東伊豆町（7/22～8/26）6月号
- ☆堂ヶ島火祭り・西伊豆町（7/24）4月号
- ☆熱海海上花火大会・熱海市（7/27.31、8/5.8.19.24）4月号
- ☆新居諏訪神社奉納煙火祭礼（遠州新居の手筒花火）・湖西市新居町（7/27・28）5月号
- ☆富士山太鼓まつり・御殿場市（7/28・29）5月号
- ☆沼津夏まつり狩野川花火大会・沼津市（7/28・29）5月号

目 次

祭 事

- 1. みさくぼ祭り (9/15・16)・浜松市 2
- 2. 草薙神社龍勢 (9/23)・静岡市 2
- 3. 長八まつり (9/23)・松崎町 3
- 4. 雲見海賊料理まつり (10/8)・松崎町 4
- 5. 朝比奈大龍勢 (10/20)・藤枝市 5
- 6. 舞阪の大太鼓まつり (10/22・23)・浜松市 6

花 火

- 7. 富士山すその大花火大会 (8/4)・裾野市 7

イベント

- 8. バイクのふるさと浜松 2018 (8/25・26)・浜松市 7
- 9. 横尾歌舞伎公演 (10/13・14)・浜松市 8
- 10. 峠の国盗り綱引き合戦 (10/28)・浜松市 9

その他

- 11. 湖面に映える逆さ富士 (8/20 頃)・富士宮市 9
- 12. 蓬莱橋 8 9 7. 4 茶屋・島田市 10

しずおかツーリズムコーディネーターの観光紹介コーナー

- 第9回 西伊豆町と松崎町のジオサイト紹介 11

1. みさくぼ祭り・浜松市

秋葉街道を信州にぬける長野県境にある水窪町は町域のほとんどが山林の山間部の町で、昔は塩の道の宿場町として栄えました。

この水窪町では、町内の「春日神社」・「八幡神社」・「諏訪神社」の三社合同の祭礼「みさくぼ祭り」が行われます。

「みさくぼ祭り」では、遠州最大の「仮装コンクール」が行われ、普段静かな山間の町がこの日は、熱気を帯びた賑わいを見せます。

毎年50余組の仮装をした人々が集まり、車を利用した大掛かりなものから一人で行う個人仮装まで、思い思いの趣向を凝らしコンクールに挑戦します。町内外を問わず参加は大歓迎です。

夜は4台の屋台の引き回し、花火の打ち上げが行われ、2日間は朝から夜まで祭り一色となります。

期 日 9月15日（土）・16日（日）

内 容

仮装コンクール 両日共 午前10時～午後2時

賞金、トロフィー、楯、賞状等多数用意

屋台の引き回し 両日共 午後4時～午後9時

花火打ち上げ 16日 午後7時30分～（雨天順延）

交 通 ・電車：飯田線「水窪駅」下車、会場迄200m

・お車： ＊東名高速「浜松IC・袋井IC」から国道152号線北上1時間40分

＊新東名高速「浜松浜北IC」から国道152号線北上1時間10分

お申込み先・お問合せ先

〒431-4101 浜松市天竜区水窪町奥領家 2950

みさくぼ祭り実行委員会（天竜商工会水窪支所内）

tel053-987-0432 fax053-987-1994

<http://misakubo.sakura.ne.jp>

2. 草薙神社龍勢・静岡市

やまとたけるのみこと

草薙神社は日本武尊が祭られており、毎年9月20日に祭礼が行われ、20日に近い日曜日又は祝日に草薙神社の龍勢は行われます。この龍勢（流星）煙火は、城攻め用の「火矢」から転じて、火薬を利用した「のろし」が考案されました。「昼のろし」は煙や布切れ又は旗などを空中に漂わせ、「夜のろし」は光で合図をしたといわれています。この情形を、昼のろしは「龍勢」といい、夜のろしは「流星」と呼びました。草薙地区には両のろしの技法が口秘伝のまま受け継がれ、更に工夫と改良が加えられ、元禄年間からは草薙神社の秋季例祭日に、五穀豊穰、商売繁盛、社運隆盛を祈願して、打上げが行なわれてきました。また、江戸時代に流行った狼煙花火の伝統技法を今に伝える花火で、この技法の記

録保存が注目され文化財保護法に拠り、昭和59年3月に県の選択無形民俗文化財に指定されました。

期 日 9月23日（日・祝）

＊雨天の場合は24日（月・祝）、30日（日）（予定）

場 所 草薙神社 スポーツ広場

時 間 龍勢木遣道中 J R 草薙駅 正午出発（予定）

草薙神社 午後1時到着（予定）

子供みこし 天皇原公園 午後1時出発（予定）

草薙神社 午後2時30分到着（予定）

昼の部（龍勢） 午後2時30分頃～午後5時（予定）

＊開始時間は本数により決定。2時30分から3時の間を予定

夜の部（流星） 午後6時～午後8時30分（予定）

打ち上げ花火 午後8時30分～午後9時（予定）

交 通 東海道本線「草薙駅」から徒歩20分。

静鉄草薙駅近くからシャトルバス運行を予定しています。（14:00～20:00）

車でお越しの方は、当日交通規制がありますので、公共機関等を利用してください。

お問合せ先 草薙神社社務所 tel 054-345-8426

3. 長八まつり・松崎町

1815年に伊豆松崎の農家に生まれ、左官棟梁関仁助に弟子入りをし、技を磨きながら江戸で狩野派しゅくい こての絵を学び、漆喰を鏝で巧みに描き芸術の域まで昇華させた伊豆の長八（入江長八）を讃え、開催する当イベントは、今年で35回目を迎えます。



期 日 9月23日（日・祝）

場 所 伊豆の長八美術館周辺、
及び中宿通り

開催内容 長八フェスティバル：音楽祭や地場
産品の直売等

※長八フェスティバルの主な内容（予定）

・園芸大会

バンド演奏、ダンス、吹奏楽演奏、牛原太鼓等

・左技士選手権大会

光る泥だんごの制作

・体験コーナー

漆喰饅頭の制作体験

・ふるさと物産コーナー

魚介類、パン、授産所製品、松崎ブランド認定品等の販売

・第19回全国漆喰饅頭コンクール入賞作品特別展

9月23日（日）～10月31日（水）伊豆の長八美術館

交 通 伊豆急行「伊豆急下田駅」から「松崎・堂ヶ島」行バスで50分。

または、伊豆箱根鉄道「修善寺駅」から「松崎・長八美術館」行バスで105分。

問合せ先 松崎町企画観光課 TEL0558-42-3964

<http://www.town.matsuzaki.shizuoka.jp>

4. 雲見海賊料理まつり・松崎町

雲見海賊料理まつりは、10月体育の日、伊豆西海岸の松崎町雲見海岸で新鮮な海の幸を味わってい



ただこうと、雲見観光協会が昭和48年から続けている味覚の秋の恒例行事で、今年で44回目を迎えます。

戦国時代に、雲見が北条氏に船やクジラを献上したという故事にちなみ、先人の供養のため行われているものです。

期 日 10月8日（月・祝）

場 所 賀茂郡松崎町雲見海岸

時 間 午前9時から午前11時

参 加 費 お一人500円（但し雲見の宿泊者と小学生は無料）

内 容 300kgを超えるカジキマグロの解体ショーを始め、海鮮バーベキューやイセエビの味噌汁のサービスなど楽しめます。

当日は2000人前を用意しております。

交 通 伊豆急行「伊豆急下田駅」からバス50分「松崎」乗換え「雲見入谷」行バス約19分「雲見浜」下車徒歩1分

車では、松崎から約9km

お問合せ先 雲見温泉観光協会 tel0558-45-0844

<http://kumomikankou.com/>

5. 朝比奈大龍勢・藤枝市

静岡県藤枝市岡部町朝比奈地区では、江戸時代後期から六社神社例祭に、五穀豊穡の祈願と感謝の



念を込め氏子たちにより打ち上げられてきたのが、古式打ち上げ花火「朝比奈大龍勢」です。起源は、今川戦国時代にこの地を支配していた朝比奈氏の朝比奈城と岡部氏の朝日山城の間で行われた狼煙^{のろし}が起源といわれています。このような手作り農民ロケットは、藤枝市岡部町、静岡市清水区草薙、滋賀県米原市、埼玉県秩父市の全国4ヶ所だけしか残っていない大変珍しいものです。朝比奈大龍勢は平成15年に静岡県指定無形民俗文化財の指定を受け、現在は2年に1度六所神社の祭典に合わせて打ち上げます。龍勢は朝比奈川流域の地域ごとに結成された13の「連」と呼ばれるチームごとに、先輩から代々口伝^{まげもの}で伝えられる技法を元に、手作りで作製されます。「曲物」といわれる仕掛けが仕組まれた花火の全長は15mを超え、高さ20mの櫓から打ち上げられる姿はとても勇壮です。「朝比奈大龍勢」の見どころは花火打ち上げの前に、打ち上

げられる花火の特徴などを独特の節回しで謡う「口上」と呼ばれる呼び出しが披露され、会場の雰囲気はさらに盛り上がります。山間の美しい秋空に向かって、白い煙を上げながら一気に上昇してゆく勇壮なロケット花火の姿は、まさに「龍」が昇天してゆくようです。当日は、昼打ち、夜打ち、合計30本程打ち上げられる予定です。

日 時 10月20日（土）正午～午後8時30分（荒天中止、小雨決行）

場 所 藤枝市岡部町殿地区

交 通 JR 東海道本線「藤枝駅」からバス約20分、「焼津駅」からバス約20分、「静岡駅」からバス約40分、岡部営業所下車。

下車後徒歩にて約5分でシャトルバス発着所、シャトルバスにて約15分で会場到着。

※公共交通機関をご利用下さい

お問合せ先 藤枝市観光協会・岡部総合観光案内所 054-667-6060

6. 舞阪の大太鼓まつり・浜松市

～～海に生きる男たちの魂を揺さぶるお祭り～～

遠州灘と浜名湖を舞台に、漁業が盛んな舞阪町の大太鼓祭りは、町内の安全と豊漁を祈願して毎年旧



暦 9 月 14・15 日の両日、舞阪町の氏神・岐佐神社の例祭の余興として行われます。今年は 10 月 22 日（月）・23 日（火）になります。

江戸時代、舞阪は宿場町でもあったことから、大名行列にならって、神輿の渡御に伴い、年番町の太鼓を先導役に、大小 8 台の太鼓、女子の手踊りが町内へ繰り出し、道中をにぎやかに練り歩きます。祭典の進行は伝統としきたりを重んじ、現在に受け継がれているのも特色の一つです。

太鼓の大きさは明治時代の中ごろまでは直径約 60 cm、大正時代には直径約 1.2m の小さな物が使用されていましたが、昭和の初めごろから漁業が盛んになるにつれて太鼓と音の大きさを競うようになり、昭和 9 年には直径約 1.8m、昭和 12 年には直径約 2.2m という、当時では類を見ない大きさの太鼓が作られ、町民をびっくりさせました。現在では直径 2.4m が最大です。

見どころは若者たちが、直径 2.4m もある大太鼓を長さ 1 m ほどもある太鼓バチで勇壮に打ち鳴らす姿。若者たちが先を競って太鼓を叩き、海に生きる男たちの心意気を示します。太鼓のリズムと音の大きさも見逃せません。神輿のお立ち、納まりのとき、木遣り唄に合わせて担ぎ手が神輿を揺さぶり、魂を奮い立たせます。

期 日	10 月 22 日（月）・23 日（火）
場 所	岐佐神社（浜松市西区舞阪町） 稲荷神社（浜松市西区舞阪町）
交 通	岐佐神社——J R 東海道本線 弁天島駅から徒歩約 15 分 稲荷神社——J R 東海道本線 舞阪駅から徒歩約 12 分
お問合せ先	舞阪協働センター 浜松市西区舞阪町舞阪 2701-9 TEL 053-592-2111 / Fax 053-592-5813

第 45 回すその夏まつり

7. 富士山すその大花火大会・裾野市

富士の裾野の大草原で今年も大花火大会が行われます。爽やかな風が吹く夜空に 10,000 発の豪華な花火が打ち上がります。音楽、カラーレーザー、特殊効果を取り入れた演出で観客を圧倒します。お楽しみ下さい。

なお、すその夏まつりは 15 時より同会場で行われ、盆踊りや太鼓、しゃぎり等、多くのイベントが行われます。



期 日 8 月 4 日(土) 19:30～20:20

夏まつりは 15:00～

《荒天時は 5 日(日)に順延》

場 所 裾野市運動公園（裾野市今里 1616）

アクセス

【車】 東名裾野 IC から約 6 分、ただしインター周辺の臨時駐車場で無料シャトルバスに乗り換え

【電車】 JR 御殿場線「岩波駅」や裾野市内各所から無料シャトルバスが運行

お問合せ先 裾野市観光協会

Tel 055-992-5005 Fax 055-992-7300

HP <http://www.susonokanko.jp/>

8. バイクのふるさと浜松 2018・浜松市

浜松市は、静岡県西部に位置し、交通利便性の高い産業都市「ものづくり」のまちとして発展してきました。

市の主要産業の一つである輸送用機器産業は、浜松の経済発展を支えるとともに、これに関連した世界的な企業を数多く誕生させています。

また、日本を代表するオートバイメーカー発祥の地であることから、国産の 3 大メーカーが一堂に集まり、オートバイの魅力を発信するイベント、「バイクのふるさと浜松」を開催してまいりました。

今年で 16 回目を迎える「バイクのふるさと浜松」をより多くの方々に認知していただき、交流の場として、オートバイファンの集うまち・浜松を創造してまいります。

開催時期 8 月 25 日（土）、26 日（日）

時 間 8 月 25 日 午前 10 時～午後 5 時

8 月 26 日 午前 10 時～午後 4 時

主 会 場 浜松市総合産業展示館（東名高速「浜松 IC」前）

催 事 現行バイクを気軽に触れたり跨ったりできる「タッチ&トライ」、親子バイクスクール、障害

を設置しての「デモンストレーション」、新旧名車展示コーナー、バイク販売店コーナー、バイク用品販売など（予定）

交 通 東海道新幹線、東海道本線「浜松駅」北口バスターミナル10番乗り場から「78労災病院産業展示館」方面行きバスで「産業展示館」下車

バイク・自動車の場合は、東名高速「浜松IC」から、南へ100m。新東名高速「浜松浜北IC」から、南へ11.5km。浜松環状道路沿い。

問い合わせ先 事務局：公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構

電話：053（489）8111

<http://www.bike-furusato.net/>

9. 横尾歌舞伎公演・浜松市

引佐町横尾の開明座で上演される農村歌舞伎「横尾歌舞伎」は、現存する江戸末期の台本から見て、



同町横尾・白岩地区に二百年以上前から受け継がれてきたもので、県の無形民俗文化財に指定されています。衣装やかつら、小道具、大道具等はすべて自前、振付師をはじめ、着付、床山、役者等もすべて地元の人たちの手で行われている農村歌舞伎は、全国でもまれです。

毎年、10月の第2土・日曜日に定期公演が開催されます。

保存会の面々はもちろん、伝承のため結成された地

元小学生による「歌舞伎少年団」などの人たちにより盛り上がった舞台が御覧頂けます。

期 日 平成30年10月13日（土）・14日（日）

時 間 両日とも午後4時開演 午後8時頃まで

場 所 浜松市東四村農村コミュニティセンター（開明座）（浜松市北区引佐町横尾 889-1）

*会場に電話はありません。

演 目

寿式三番叟 宝の入船

菅原伝授手習鑑 車曳きの場

弁天娘女男白波 濱松屋見世先の場

白波五人男 稲瀬川勢揃いの場

***上演演目は昨年のもので、現在未定です。後日正式に決定されます。**

交 通 東海道本線「浜松駅」北口バスターミナルからバス奥山線「奥山」行き約50分

「引佐横尾下車」徒歩3分

お問合せ先 奥浜名湖観光協会 tel053-522-4720

10. 峠の国盗り綱引き合戦・浜松市

古道秋葉街道は、秋葉神社（浜松市天竜区春野町）への信仰の道、信州への塩の道、そして、武田信玄が大軍進攻させた戦略の道です。

旧水窪町と旧南信濃村はこの街道に沿う隣町として、深い付き合いをしています。県境が時には目には見えない障害となっていました。

そこで、昭和62年に峠の国盗り綱引き合戦がはじめられました。これは、遠州軍（旧水窪町）と信州軍（旧南信濃村）に分かれ、県境で3本勝負の綱引きを行い、勝ったほうが相手側に1年間1m領土を広げることができるというものです。



国盗りというと壮絶な戦いに見えますが、実は県境という狭い概念の壁を打破し、旧両町村の老若男女が末永く交流を深めるために始められました。

昨年までの戦績は、信州軍17勝・遠州軍13勝です。

乞うご期待。

期 日 10月28日（日）

時 間 午前10時30分～午後0時30分

場 所 浜松市天竜区水窪町 ヒョー越峠（会場には駐車場はありません。）

交 通 お車では新東名高速「浜松浜北 IC」から水窪池島臨時駐車場まで約1時間30分、
シャトルバス乗換え20分

お問合せ先 天竜商工会水窪支所 tel053-987-0432

11. 湖面に映える逆さ富士・富士宮市

田貫湖は標高660メートルの高原にある周囲約3、3キロの美しい湖です。

湖面に映る逆さ富士が有名で、風がなく波がたたないときに見ることができます。

また、4月20日と8月20日前後の一週間位の間には富士山頂から太陽が昇るダイヤモンド富士が見られます。キャンプ場として知られており、湖上ではボート遊び、岸ではヘラブナ釣りを楽しむ人で賑わいます。湖の周囲は遊歩道にもなっていますので、散策やレンタル自転車に乗り、一周しながら景色を楽しむこともできます。

★周辺スポット 田貫湖ふれあい自然塾・天子の森キャンプ場・朝霧高原・小田貫湿原

住 所 静岡県富士宮市佐折

交 通 JR「富士宮駅」より富士急静岡バス休暇村富士行きで45分

バス停「田貫湖キャンプ場」下車 徒歩1分
お車では、新東名「新富士IC」から国道139号経由で
45分、東名高速「富士IC」から同じく国道139号経
由で50分

お問合せ先 富士宮市観光協会 tel 0544-27-5240

<http://www.fujinomiya.gr.jp>

田貫湖キャンプ場 <http://tanukiko.com>



12. 蓬莱橋^{やくなし}897.4茶屋・島田市

『897.4茶屋』は、長い木（長生き）の橋『蓬莱橋』のたもとにあります。こんなに縁起のいいスポット、ぜひ一度訪れてみては！



897.4茶屋は、平成30年3月20日、ギネスブックにも登録されている世界一長い木造歩道橋「蓬莱橋」のたもとにオープンしました。店名の「897.4」は、蓬莱橋の長さが「897.4メートル」であり、「厄無し」にかけたご利益スポットになっていることに由来します。

店内は、和の雰囲気漂うおしゃれな空間になっており、ゆったりとした空気が流れます。

販売している商品は「島田市緑茶化計画コンセプトティー」や「島田の逸品」など島田市を代表する品々。

中でもおすすめは、氷を溶かしながらかじりと抽出するこだわりの緑茶です。蒸し方（浅・深）×火香（強・弱）の組み合わせにより4種類の味わいが体験できます。どのお茶が飲めるかはその日のお楽しみ！

また、自分でお茶を淹れてみたいという方には、茶器とお茶菓子のセットメニューもどうぞ。畳の縁台に腰掛けて蓬莱橋を眺めながら自分で淹れたお茶を楽しむ・・・休日の1日、ぜひそんな贅沢なひと

時をお過ごしください。

【基本情報】

名 称 ほうらいばし や く な し ちゃや
蓬萊橋 897. 4 茶屋
所在地 静岡県島田市南 2 丁目地先 ちさき
問合せ先 0547-32-9700
営業時間 9:00~17:00 (夏季) 4月1日~9月30日
9:00~16:00 (冬期) 10月1日~3月31日
アクセス 【車】 東名「吉田 IC」から 15 分
新東名「島田金谷 IC」から 20 分
【電車】 JR 東海道線「島田駅」から徒歩 20 分 (1.5 km)

第 9 回 しずおかツーリズムコーディネーター観光紹介コーナー

伊豆半島ユネスコ世界ジオパーク認定記念特集

第 1 回 西伊豆町と松崎町のジオサイト紹介

前回このコーナーで紹介したように、伊豆半島ジオパークは、沼津市、長泉町、三島市、函南町、熱海市以南の伊豆半島 15 市町（陸地から 3 km の海域を含む）から構成されています。

その中でも今回は、西伊豆町と松崎町のジオサイト（地質・地形的な見どころ）とその周辺情報を紹介します。

西伊豆町や松崎町のある伊豆西海岸は、はるか昔、伊豆半島が海底火山だった頃の地層が隆起して現れている場所が多く、変化に富む地形ゆえ、天然の良港やビーチがたくさんあります。

西伊豆町のジオサイトで代表的なものは、堂ヶ島天窓洞（国指定天然記念物）（画像）です。ここは、柔らかい火山灰などでできた地層が、波や風によって削られてできた「海食洞」であり、その天井に空いた穴から射し込む光の美しさはまるで天使が舞い降りてくるように幻想的です。そして、すぐ近くの三四郎島も見逃せません。象島、中ノ島、沖の瀬島、高島の 4 つの島からなる三四郎島は、海の干満の差により陸と地続きになるトンボロ現象（画像）が起きる不思議な島です。源氏の武者、三四郎が中ノ島に隠れ住み、彼と恋に落ちた小雪が引き潮の時の数時間逢いに行ったという伝説もあるのだとか。干潮になると長さ約 200 メートル、幅約 30 メートルの浜があらわれ、足をぬらさずに三四郎島に渡る事ができます。他にも「馬ロック」という愛称が付いた黄金崎（県指定天然記念物）は、熱水で変質して黄金色に輝く岩肌が魅力的な人気スポット。夕陽に輝く黄金色の馬の顔（にそっくりな岩壁）を是非ごらんください。

< 堂ヶ島 洞くつめぐり遊覧船（堂ヶ島マリン） >

■料金：大人 1,200 円 子供 600 円（団体（15 名以上）1,080 円）

■出発間隔：10 分～15 分ごと

■所要時間：20 分

■運行時間：8 時 15 分～16 時 30 分

■問合せ先：0558-52-0013



てんそうどう
(堂ヶ島天窓洞)



さんしろうじま
(三四郎島 トンボロ現象)

次に、松崎町のジオサイト（人気観光スポット）を紹介します。松崎町には、4つの海水浴場（岩地、石部、雲見、松崎）があります。中でも岩地海水浴場は、夏には多くの観光客が訪れます。ここ岩地海岸は、昔から遠州灘を渡る廻船の風待ち港として栄えた漁師町です。高波から家を守る石垣は「波止づくり」と呼ばれ、緻密に積み上げた職人技に見惚れてしまいます。この岩地海水浴場は、白い砂浜とエメラルドグリーンに輝く海が印象的で（画像）、波が非常に穏やかで小さなお子様連れの家族にお勧めです。また、砂浜の真ん中に設置されている船型の無料温泉「ダジュール岩地」（開設期間：5月～9月）は水着のまま入浴できます。また、松崎町のジオサイトで、千貫門（画像）という所があります。火山の地下には地下深くからマグマが通ってくるマグマの通り道（いわば火山の根）があります。マグマは周辺に降り積もった火山灰や軽石などより丈夫なため、「火山の根」は風雨や波潮などにも負けず、その姿を残しています。千貫門は、この火山の根の一部で、巨大な岩の中央部には波の浸食等で削られた大きな穴が「門」のようになっています。この門は、烏帽子山の山頂にある雲見浅間神社の門ともいわれ、千貫門などを海から観に行ける「松崎町ジオサイトクルーズ」も実施しています。

前回のこのコーナーで、伊豆半島には火山活動や地殻変動による大地の贈りものとして豊富な温泉などが存在すると紹介したように、西伊豆町には堂ヶ島温泉。松崎町には松崎温泉、桜田温泉、大沢温泉、岩地温泉、石部温泉、雲見温泉と数多くの温泉があります。

今回ご紹介したジオサイトは、伊豆半島がユネスコ世界ジオパークに認定されるよりもずっと前からそこにありました。何百万年もの間火山活動や地殻変動が繰り返され、更には海風等の浸食により形成された、自然が織り成す絶景です。人気観光地になった所以は、人類が創造しえないものに対して人々が感動し、その姿から自然にしか成しえないパワーや魅力を感じるからではないでしょうか。

西伊豆町や松崎町では新鮮な魚を召し上がっていただけますが、特に西伊豆らしいグルメと言えば、「イカ」と「トコロテン」が挙げられます。また、その昔かつお漁も盛んだった西伊豆では「かつお節」も作られており、保存食として今でも残っている「しおかつお」が有名です。しおかつおを使ったグルメ、しおかつおうどんも美味しいので、是非一度、召し上がってみて下さい。松崎町のグルメと言えば、知る人ぞ知る「川のりのコロッケ」、「桜葉の塩漬け」です。川のりは、岩科川と那賀川が合流した河口付近で12月から2月頃、川の水温が非常に低くなる時期に収穫され、濃い緑色と独特の香りが特徴です。地元では、味噌汁に入れたりご飯にかけて食べますが、最近は地元のお肉屋さんで販売されている「川のりコロッケ」も人気です。桜葉の塩漬けも有名で、松崎で採れた桜葉は、この地で塩漬けにされます。日本国内で消費される桜葉の塩漬けの約70%は松崎産です。最近は、桜葉を使用したロールケーキやアイス等のスイーツも好評です。

<松崎町 ジオサイトクルーズ>

- 料金：2,200 円
- 運行期間：通年運行（7 月～8 月は除く）
- 所要時間：約 60 分
- 最小催行人数：20 名
- 出港場所：松崎新港
- 問合せ先：0558-42-0745（松崎町観光協会）



（岩地海岸とダジュール岩地）



せんがんもん
（千貫門）

今回は、伊豆半島ジオパークのユネスコ世界ジオパーク認定記念を受け、西伊豆町と松崎町のジオサイトについて紹介しました。今後も本県の観光情報についてしずおか観光情報誌で紹介していきます。詳細につきましては、静岡県観光協会の公式 HP（ハローナビしずおか <http://hellonavi.jp/>）にて、メディア、旅行会社向けに紹介していますのでご覧ください。

今後は、この世界認定を受けた伊豆半島ジオパークの魅力を少しずつご紹介させていただきます。ご期待下さい。

【お問い合わせ先】

- 伊豆半島ジオパーク推進協議会事務局 電話：0558-72-0520
- 西伊豆町観光協会 電話：0558-52-1268
- 松崎町観光協会 電話：0558-42-0745